

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 67 よろずのもの とわにしらす	讚美歌 366 父のみかみよ
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 出エジプト記 3:13~14	黙 禱
ルカによる福音書 10:38~42	主の祈り 564
讚美歌 242 なやむものよ、われにこよと	頌 栄 542 世をこぞりて
説 教 『ただ一つの必要なこと』	祝 禱 後 奏

マルタとマリアの姉妹はイエス一行を家に迎えた。この時の対話の結びは、「必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない(ルカ 10:42)」。

ところがこの場面をカメラで撮ってみると、良い方を選んだマリアは遠景のピンボケ部分。良い方を選ばなかったマルタの表情は接写で、汗がにじんだ紅い頬までくっきり分る。言葉よりも画像が何事かを語っている。

イエス一行、十人以上はいるだろうか(10:38)。庶民の家で狭いが、皆は床で車座になって一服。マルタとマリアは借金してでも精一杯もてなし、イエスが(立って)教えを語り出すと「マリアは主の足もとに座って、その話に聞き入っていた(1:39)」。「あっ、マリアったらずるいわ。ご奉仕を途中で放り出して」。依然「マルタは、いろいろのもてなしのためにせわしく立ち働いていた(10:40)」からだ。イエスの話が一段落すると、マルタは「そばに寄って言った。〔主よ、わたしの姉妹はわたしにだけもてなしをさせていますが、何ともお思いになりませんか。手伝ってくれるようにおっしゃってください〕(10:40)」。

姉妹は共によく働いたが、マリアは教えに没入し、マルタは接待し続けて苛立った。

マルタは何を訴えたかったのか(10:40)。己が分身マリアへの非難か。だがそれ以上に「こんなにも働いている私を褒めて下さいね」という気持ちがあった。マルタは、イエスと弟子たちに、持てる力を使い尽くすように奉仕している。マリアは、イエスの言葉を一つももらさず、聴こうとしている。いわばアウトプットとインプット。両者共に立派なものだが、一般にはマリアよりもマルタの方が評価されるだろう。「しかし、必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ(10:42)」。

「カメラで撮った」この場面を改めて眺めてみよう。なぜ良い方を選んだマリアがピンボケで、困惑するマルタは、表情が読み取れるほどにアップなのだろうか。イエスは、マルタとしての私たちに語りかけているからだ。「マルタ、マルタ、あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している(10:41)」。

イエスはマルタの名をくり返し呼ぶ。見失った一匹の羊を、必死に捜し回る羊飼いのように(15:4)。言い換えるなら、承認欲求に困われている「私の人生」を呼び出し、「私の名」の内に真の価値「ただ一つの必要なこと(10:42)」を与えようとされている。迷わないマリアではなく、迷う私のために。

「ただ一つの必要なこと」とは何か。ただ私たちが神の愛の内に「在る(で成る)」こと。昔も今も、未来も永遠に。私たちは神の恵みと約束の内に在って、生涯の全てが与えられている。だから実は、マルタの精一杯の奉仕も「ただ一つの～」の一部なのだ。私たちの生と死は「ただ一つの～」の中に在る。「マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない(10:42)」。

マルタとマリア姉妹は一人の人間の二つの側面。私たちは人からの承認に惑わされて、「ただ一つの～」を手離してはならない。

モーセは神に、神御自身の名を尋ねた(出エジプト 3:13)。すると「神はモーセに〔わたしは在る。在るという者だ〕と言われ、また〔イスラエルの人々にこう言うがよい。【わたしは在る】という方がわたしをあなたたちに遣わされたのだと〕(3:14)」。

神は「在る(成る)」方であり、私たちはその方の愛の内に「在って、成る」。神の名による愛の創造こそ、その内に在る私たちのためのすべて「ただ一つの必要なこと(ルカ 10:42)」。

イエスの言葉の隅々にそれが在る。マリアのように聞き逃すまい(10:39)。

萬の物これに由りて成り 成りたる物に一つとして之によらで成りたるはなし (ヨハネ 1:3 文語訳)  
御言葉に没入する事も 私自身を使い尽くす事も ただ一つの必要な事 神の言の内の命(1:4)

10/29 は宗教改革記念日礼拝、聖餐式あり。10/23(月)10:00~11:30 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。10/25(水)11:00~12:00 聖研・祈祷会。牧師の動き:10/29 午後、分区伝道研修会(南甲府教会)。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3 牧師 山本護

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。